



セーフティサポート

2024年9月号

東濃西部地区防犯協会 Tel 22-0110 Fax 25-3951・東濃地区交通安全協会・多治見警察署

ご用心！侵入盗

- ・昼間、留守宅を狙った 空き巣
- ・昼間、在宅中に侵入する 居空き
- ・夜間、寝ている間に入る 忍び込み
- ・会社や店舗を狙った 事務所荒し 出店荒し

「ちょっと
そこまで」
でもご用心！



★ドロボウが嫌うのは「時間・音・目・光」★

○時間

建物の中に入る
のに
時間が
かかる



○音

防犯砂利や防犯
アラームなどの
大きな音になる



○目

顔や姿を地域の
人に見られる



○光

明るく照らされたり
人影を映し出される



《被害防止のポイント》

- ・外出時だけでなく、在宅時も出入り口、窓など施錠をしましょう。
- ・家屋の外周には、足場になるような物を置かないようにしましょう。
- ・防犯砂利やセンサーライト、防犯カメラを設置するなど防犯機器を活用した対策をしましょう。
- ・侵入に強い防犯建物部品（CP 部品）を利用しましょう。
- ・警備会社によるセキュリティシステムも効果的。
- ・事務所や店舗が無人になる休日や夜間には、貴重品・現金などを置かないようにしましょう。



秋の全国交通安全運動



令和6年9月21日（土）～令和6年9月30日（月）

◎ 反射材用品を着用しましょう

○ 夜間外出する時

夕暮れ時や夜間はドライバーから見えにくいいため、交通事故にあう危険性が高くなります。

明るい服装で反射材を身につけるなど、ドライバーに自分の存在をアピールしましょう。



◎ 安全な横断方法で交通事故を防ぎましょう

○ 道路を横断する際の注意点

横断歩道の付近では横断歩道を渡る義務があります。また、道路を斜めに横断したり、車の直前、直後を横断したりすることも危険です。絶対にやめましょう。

◎ 夕暮れ時早めのライト点灯とハイビームを活用しましょう

○ 夜間の交通事故防止

交通事故は夕暮れ時から夜間の時間帯に多く発生しています。早めのライト点灯を実践しましょう。

また、夜間のヘッドライトは先行車や対向車がない場合は、ハイビームにして早く危険を発見するように努めましょう。



◎ 飲酒運転等の根絶

飲酒運転による事故は、被害者やその家族の人生を一瞬に変えてしまいます。また、運転者本人も刑罰や行政処分を受けるだけでなく、家族の人生をも変えてしまうなど、取り返しのつかない結果になります。飲酒運転は絶対にやめましょう。

◎ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用

万が一の事故に備えて、頭部を守るヘルメットを必ず着用しましょう。

また、交通ルールを守り、交通事故の加害者にも被害者にもならないよう、安全運転に努めましょう。

